

わらべ

2026年4月24日

富岡保育園

日に日に緑が濃くなり風薫る季節、保育園には、子どもたちの元気な声が響いています。進級して2週間がたち、年少の子どもたちも大きいクラスでの生活に少しずつ慣れてきたようです。中には、朝、登園の際にお家の人と離れられず、気になられる時もあると思いますが、保育士が抱っこしたり、気持ちを受け止めることで、しばらくすると落ち着き、元気に遊び始めています。どうぞご安心ください。こんな記事を見つけました。

「子どもたちは、人とのかかわりの中で、社会で暮らしていくために必要となる多くのことを学び、人として生きる力を培っています。保育園に入園した子どもたちは、家庭という小さな社会から、さまざまな人々がともに暮らす保育園という社会に出会います。ここで、どのような体験をし、どのようにそれを積重ねて、生きる力をじっくりと培っていくのが重要となります。

そして、仲間と暮らしながら、たくさんの喜びや楽しさを日々体いっぱい味わっていきます。同様に、怒り、悲しさ、後悔、挫折感、不条理なども体験していきます。相手の思いに出合いながら、改めて自分の思いにも出合っていくという繰り返しのなかから、自他の存在の在り様を実感していくのです。そして互いに自己主張し、折り合いをつけながら人と暮らすことの素晴らしさを感じ、人への深い愛着をもって豊かな関係を築いて生きる術を創造していくのです。」

どんなでしょうか？子どもたちの人生で最も大事な幼児期をお預かりしていると思うと、私たち保育士も心引き締まる思いです。令和8年度も子どもたちが「保育園楽しい！！」と思えるよう、自己研鑽に努め、子どもたちのより良い発達の援助ができるよう一生懸命かかわっていきたく思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

保護者の会総会及び歓迎遠足

皆様方のご協力で7年度事業報告及び決算報告が承認されました。8年度の事業計画案や予算案も承認いただきましたので資料の通り今年度の事業を進めさせていただきます。ありがとうございました。

今年も、前日からの雨がすっかり晴れて予定通り「ビジターセンター」まで親子で歩いて遠足に行けました。道中は四季折々の景色に癒され、現地では先生方のリードでレクリエーションを楽しみました。

子ども達や保護者の方々の笑顔溢れる歓迎遠足になってよかったです。ご協力ありがとうございました。

後日の連絡帳には、

・当日あんなに長く歩いてくれるとは思ってなくてびっくりしました。体力もついてきて成長を感じました。

(2歳児保護者)

・今年から歩きで参加だったので案の定「抱っこ抱っこ」で大変でしたが、楽しんでくれたみたいで良かったです。来年は半分くらい歩いてくれたらうれしいかなと思います。

(2歳児の保護者)

・天気も良くなってよかったです。去年は、ベビーカー使用だったので歩けるかなと思いましたが、走ったり最後まで自分の足で歩いて成長を感じました。レクリエーションも楽しかったです。(年少保護者)

・天気もよく最高の遠足日和でしたね。久々に長い距離を歩き、子ども達ともたくさん話したり楽しい時間でした。富岡城でも楽しいレクリエーションまで準備して頂きありがとうございました。

たくさんの保護者の方々とも会話でき普段できない時間を過ごせたと思います。(年長児の保護者)



育児情報

子どもが育つ7つの魔法 ー親子の絆をはぐくむためにー

子どもとメディアみやざき

ごはん

乳幼児期は、味覚が育つ大切な時期です。スマホやテレビを消して向き合って話しをしながら美味しいご飯を味わいましょう。





あそび

子どもの育ちには、見る、聞く、触る、臭う、味わうなどの五感を使った楽しい体験が欠かせません。天気の良い日は外に出て、太陽の光を浴び、鳥のさえずりをきき、風を感じ、土に触れ、草花の香りを楽しみましょう。



ねむり

ぐっすり寝る子は育ちます。大人のスケジュールで振り回さず、子どもに合わせた早寝早起きのリズムを作りましょう。



みまもる

子どもは遊びの天才です。いろいろなものを使って自由に遊びます。指を使い、身体を使うことが豊かな発想や意欲を育てます。親は優しく見守ることが大切です。

おてつだい

くつならべや、タオルたたみ、お片づけなど大人と一緒に家事をする時間を大切にしてみませんか？スマホゲームの代わりにお手伝いをして、「ありがとう」と言葉をかけましょう。その一言が、子どもの自己肯定感を高めます。

ふれあい

生まれた時から目と目を合わせ、肌と肌を合わせてふれあうことが心の土台(愛着)をつくります。抱きしめるという会話やだっこやおんぶは親子の信頼関係を強めます。抱きくせは心配無用！

えほん

優しい言葉の語りかけやリズムは、子どもに安心感を与えます。絵本の読み聞かせや心地よい音楽は言葉や心を育てる栄養です。





オンライン研修「デジタル社会の子育てを考える～今こそ大切にしたいこと～」より

講師「どんぐりこども診療所 院長 系数智美先生」

お話をお聞きして、改めて子どもたちを取り巻く電子機器との付き合い方に考えさせられました。「子どもが育つ7つの魔法」幼児期だけでなく学童期も大切なことではないでしょうか？子どもたちの脳の図を示して、ゲームをしているときは後頭部の視神経だけが少し明るくなる。しかし外遊び、音読、絵を描く、おしゃべりをする、漢字を書くなどの時は脳全体が明るく輝くそうです。まさに幼児学童期の生活や遊びが子どもたちにとって大切な育ちの場となっているのだと実感しました。

花祭りの曜日の訂正

お知らせでは4月28日(水)としていましたが、28日は火曜日でした。この日は、は年少・年長さんは、お寿司がありますのでご飯はいりません。